

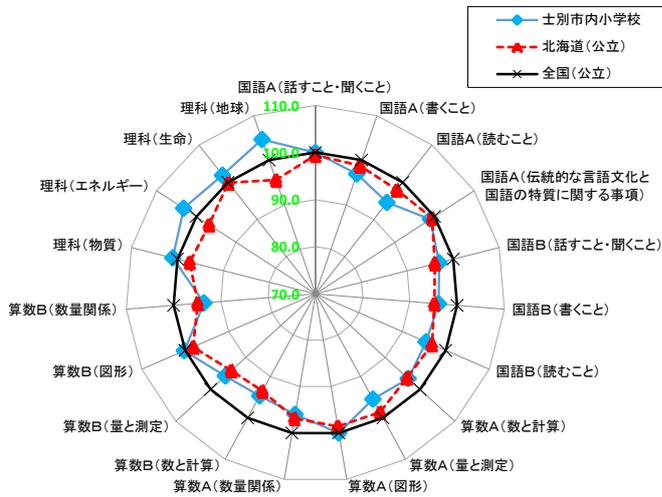
■士別市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:7校、児童数:130人)

【教科全体の状況】

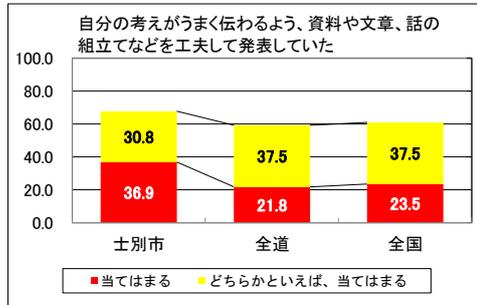
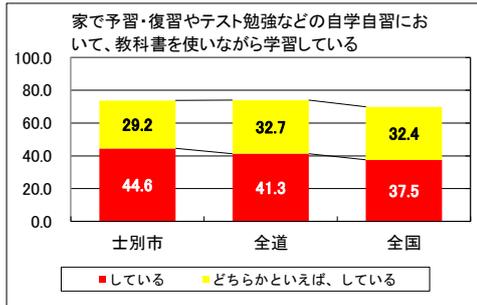
平均正答率	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
	69	53	62	49	61

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

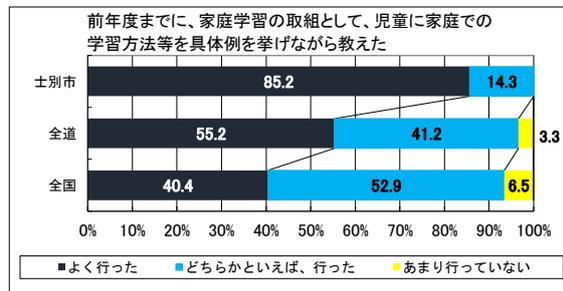
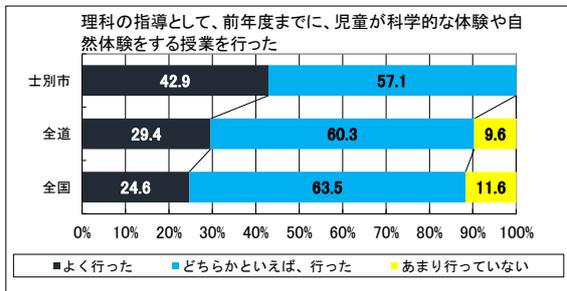
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科において、全国を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国と同じである。 ○ 算数Aでは、「図形」で全国と同じ、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習するなど、家庭学習の習慣の定着が図られるとともに、理科の指導として、前年度までに、児童が科学的な体験や自然体験をする授業を行ったことにより、理科の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表するよう指導したことにより、国語Aの1領域で全国と同じになったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科の指導として、前年度までに、児童が科学的な体験や自然体験をする授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【士別市の学力向上策】

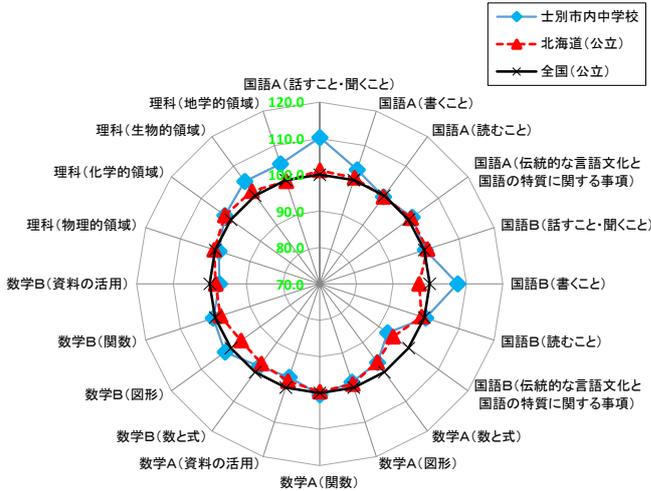
- ◎ 外国語教育の充実
- ◎ 複数の教員によるチーム体制での授業改善の推進
- ◎ 習熟度別少人数指導による指導形態の工夫

■士別市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:138人)

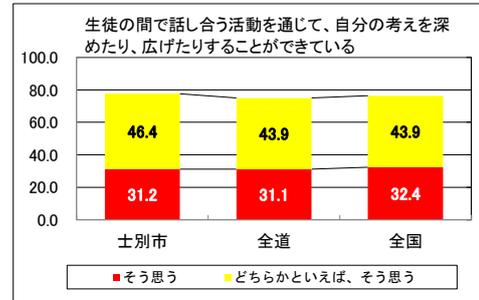
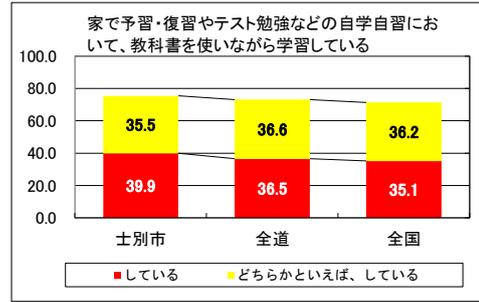
【教科全体の状況】

平均正答率	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
	78	61	65	47	68

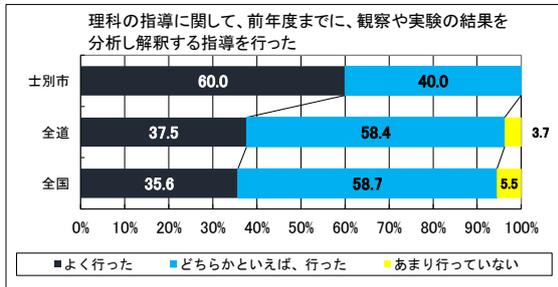
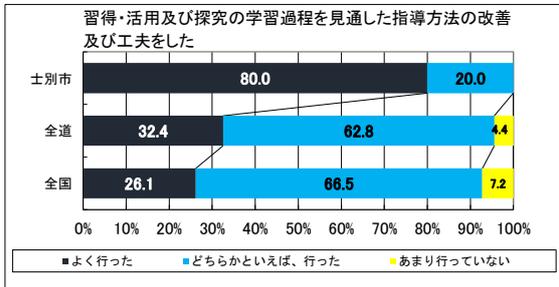
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A、数学B、理科において、全国及び全道を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「書くこと」「読むこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」、Bでは、「図形」「関数」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「生物的領域」「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習するなど、家庭での学習習慣の定着が図られたことにより、国語A、数学B、理科で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるよう指導を工夫したことにより、学習内容の定着が図られ、国語Aの3領域で全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「理科の指導に関して、前年度までに、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の指導に関して、前年度までに、観察や実験の結果を分析し解釈できるよう指導を工夫したことにより、理科の3領域で全国を上回ったと考えられる。

【士別市の学力向上策】

- ◎ 外国語教育の充実
- ◎ 複数の教員によるチーム体制での授業改善の推進
- ◎ 習熟度別少人数指導による指導形態の工夫